



三田 敏和 議員

## し尿処理施設の今後は

坪根町長

今年度中に結論を出したい

**問** 担当課として、町長より具体的な指示を受けているのか。

**垂水(勇)課長** 全国で平成26年度以降に供用を開始した施設で1日当たりの平均が50トン以下の施設を洗い出し、処理方法、経費などについて調査をしている。

**問** ごみステーションなどで、住民からの要望は十分対応されているか。

**垂水(勇)課長** 現在、157基あり、そのうち高齢者向けに3基設置している。増設など現在、自治会長から特段の要望はない。

間上毛町は、ごみの分別ガイド「ブック」を毎年発行している。他市町は、3年、4年に1回発行している。費用も考慮して他と一緒に良いのではないか。  
検討したい。

垂水(勇)課長 変更がないこと  
を十分考慮し、来年度は住民課で

の判例で、適性な管理下であれば他業者に許可を与えるよりも現業者のみに処理を行わせるほうが相当であるという判断が出ている。



# 高西 正人 議員

# 道の駅の新駅長の役割は

堀企画情報課長

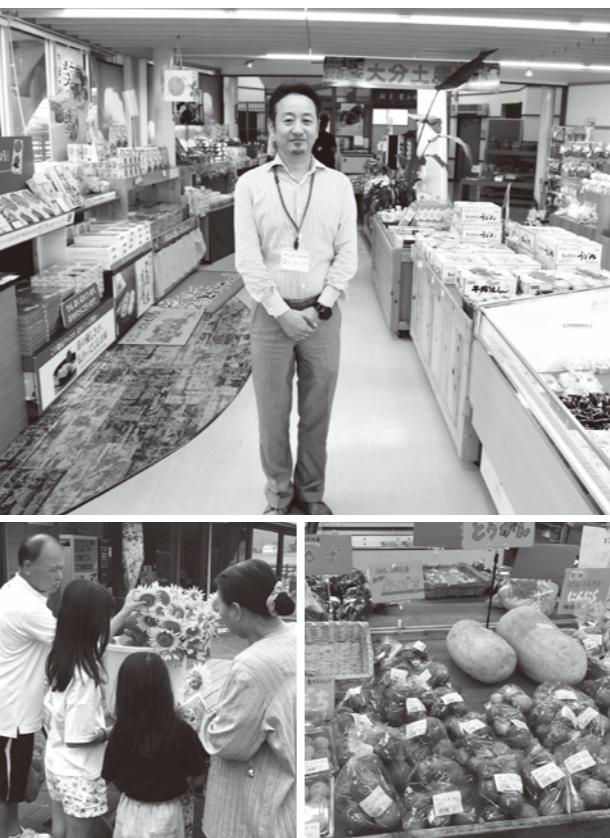
本来あるべき姿を取り戻すこと

間、8月に就任した新駅長の役割は。

## 問 每月の監査による実績の把握及び次回の割引手続へ。

## 高齢者緊急通報 システムとは

なシステムがあれば良いかは、現在検討中である。



▶道の駅しんよしとみ駅長の相良さん

迷、元従業員の不祥事の発覚など、負の条件の中、まずは出荷者、お客様の信頼を回復することが必要である。道の駅として本来あるべき姿を取り戻す役割を担つてもらう。

**問** 今後の着地点のイメージは。  
**堀課長** まずは信頼の回復、商品不足の解消により、競合施設に負けない魅力の創出が必要。長期的には集客を高めるため、しっかりと方向性を示し、民間の活力も視野に入れ、周辺施設の整備を行う。独立採算の経営ができる、皆様に支えられるガラス張りの施設でなければならないと考える。

**問** 8月に就任した新駅長の役割は。  
**堀企画情報課長** 道の駅しんよし  
とみは、昨年度ふるさと納税の好  
調により、経営的に回復した。本来  
であれば、これから新たな展開、物  
産館及びフィエットなどの充実で  
あります。

**問** 每月の監査による実績の把握及び今後の予測を行つてはいるか。  
**堀課長** 監査委員による月例監査は行つてない。しかし、毎月の指定管理者からの報告、三ヶ月毎の公認会計士からの報告がある。今後、会計上二点意義、会計上二点意義。

## 高齢者緊急通報システム

なシステムがあれば良いかは、現在検討中である。



▲緊急通報システム